

日本語講座を開催

10月7日から11月25日までの毎週金曜日に、市役所で市内在住在勤の外国人の方を対象とした日本語講座（全8回）を開催しました。

参加者は、クラスごとに読み方・書き方などの基本の他にごみの捨て方など日常生活において必要なルールを勉強しました。

また、国籍を超えた交流の場となり、参加者からは「日本語で会話できるのが楽しい」、「日本語をもっと勉強したい」など意欲的な声があがっていました。



日本語講座で勉強する外国人の皆さん

◆問い合わせ＝☎市民と共に考える課（内線2130）

令和4年度 茨城県表彰

11月9日、県庁で、各分野において県勢の発展に著しい功績があった方などをたたえる「茨城県表彰式」が開催され、大村久さん（中妻町）と石下農産物直売所（菊地まち子代表）が、県知事から功績者表彰を受賞しました。

大村さんは、昭和48年に茨城県立水海道第二高等学校の教員として配属され、昭和49年開催の「水と緑のまごころ国体」に選手として出場し活躍されました。また、全国大会出場の常連校でもあり伝統あるハンドボール部の顧問を長きにわたり務められました。その間、平成9年から平成17年まで茨城県ハンドボール協会の理事長を務められ、その後は副会長を歴任。現在においてもハンドボール競技の普及・発展に尽力するとともに、役員として組織の充実発展に貢献されています。



功績者表彰を受賞した大村さん

石下農産物直売所は、昭和41年に設立した石下生活改善グループのメンバーが中心となり、平成7年に地域交流センター（豊田城）敷地内に開設し、生産、加工、販売、会計まで会員が自ら行っている直売所です。

全会員が女性で、直売所には会員自ら作った農産物や農産加工品が並び、地産地消にも貢献しているほか、年1回行われる周年記念祭を通して、地域の消費者と交流を図るなど、生産した農産物と加工品の販売を通して、農村女性による消費者交流や地域活性化に寄与されています。



功績者表彰(団体)を受賞した石下農産物直売所の皆さん